



今も昔も多くの人でにぎわう高崎駅。写真は正
から昭和50年代まで利用された3代目の駅舎

市長 高崎もちょっと郊外に出ると、味のある養蚕農家などが残っています。でも管理する方の高齢化などで取り壊しが進んでいる。これはなんとかしなければと思っています。

田部井 いったんなくなってしまうと元には戻せないですからね。

田村 お店を開くときに市内の古民家をあちこち回りましたが、古い建物はほとんど取り壊されてしまいました。

市長 高崎の古き良き風景を守ろうと、2年前から古民家の修繕などにかかる費用の助成を始めました。たくさん応募がありますよ。

堤 今は修繕の技術が進んで、前よりも安く直せるようになりましたから。市の助成があればなお心強いですね。

市長 今月からは市内の空き家の活用を支援する「空き家緊急総合対策事業」も新たに始めます。住居や店舗などで空き家を利用するときの改修費や賃料などを市が補助して、広く市民に使っ



●堤克政さん
「高崎史志の会」理事。高崎の歴史を学ぶ勉強会の開催や史跡の案内などを行う。柳川町在住



●田部井康修さん
昭和25年ごろから列車とまちの風景を撮影。当時を知る貴重な資料になっている。連雀町在住

てもらおうと考えています。

田村 ぜひ利用したいです。今まで何気なく通り過ぎていた場所にぽつと古い建物を利用したお店ができる、「こんないい建物がここにあったんだ」ってつい寄ってみたいくなりますよね。そこで古いものにも目が行く。そうしてまちの見方や雰囲気が変わっていくんだと思います。

市長 そのとおりですね。空き家対策は、お年寄りや子育て中のママさんたちが気軽に集まれるサロンなどにも使ってほしいと考えているんです。積極的に利用してまちのにぎわいにつなげてもらいたいですね。

地域の歴史をもっと身近に

市長 みなさんが活動をする中で、何か気付いた点や課題になっているところはありますか？

堤 建物でも街並みでも時代が変わってなくなってしまうものがあるのは、ある意味しょうがないと思うんです。でも、例えば「ここには以前こんな建物があったんですよ」と

いう案内パネルがあれば、実物がなくなっても歴史は伝えられるじゃないですか。せっかく田部井さんのこんないい写真があるわけですから。説明文とセットにして。

田村 それ、いいですね。目に留まる物があれば、ちょっと立ち止まって見てみようと思います。

田部井 私も自分の写真がそう使ってもらえたらうれしいですね。

堤 市外から来た人向けにも、まちの歴史をもっと分かりやすい形で伝えられないかと考えているんです。地元の人でも知らないことが多いですから。

田村 普段当たり前だと思っ



●田村祐美さん
まちなかでカフェを運営する傍ら、古い街並みを保存する活動にも参加している。羅漢町在住



チンチン電車が走る街並み(昭和20年代・九蔵町)



今回のテーマは「古き良き高崎の風景」。今回の対談は、チンチン電車が走るまちの風景を写真で残し、今に伝えている田部井康修さんと、郷土史に詳しい「高崎史志の会」の堤克政さん、まちなかの古いビルでカフェを営む田村祐美さんをお迎えし、それぞれの立場から古い建物などの良さや昔の街並みの魅力について語っていただきます。



●富岡賢治市長
古き良き高崎の街並みを残しながらまちづくりを進めていきたいと考えている。

市長 田部井さんがお持ちになったチンチン電車の写真を見ると、自分の過去が強烈に胸によみがえりますよ。私は情緒のあるまちづくりには歴史のある建物や風景を生かすことが大事だと考えています。こういう写真は昔の姿を知る貴重な資料ですから、きちんと残していただいているのは、素晴らしいことです。

田部井 私はもともと列車が好きだったので、人の暮らしや街並みも一緒に撮り続けてきました。やはり時代背景が分かるものがあるのとないのとは違うんですね。

市長 こうして見ると周りの建物も様変わりしましたね。まちの移り変

わりを見てきた中で、なくなってしまうものはないかと思いませんか？

田部井 チンチン電車もそうですが、九蔵町にあった西洋風建築の横浜興信銀行が残っていれば、街並みも今とはずいぶん違うものになっていったんじゃないかと思います。

市長 象徴的な建物のように歴史が息づくものがあって初めて、そのまちならではの雰囲気や風格が出る。それが今の高崎には足りないと思うんです。堤さんは高崎の歴史や文化を今に伝える「高崎史志の会」で活動されていますよね。

堤 平成17年に発足して、地域の歴史を学ぶ勉強会を開いたり、史跡巡りの案内などをしたりしています。最初は母校の子ども向けに始めたんですけど、今ではどんどん広がって他の学校や地域からも依頼が来るようになりました。

市長 自分の住んでいるまちについてもっと知りたいという人が増えてきていますよね。堤さんにもご協力いただいて昨年実施した「高崎学検



古き良き高崎の風景 残したい「粋な街並み」



右手奥に見えるドーム屋根の建物が横浜興信銀行